

JEITAのクラウドサービス調査活動報告会

- 主催：JEITA・クラウドビジネス推進会議 準備会
- 担当部署：インダストリ・システム部
- 参加者数：約80名

概要

クラウドコンピューティングが重要なビジネスモデルとして注目を浴び、IT機器は所有から利用へと急速に変化してきています。

これまでもJEITAの各事業委員会ではクラウドコンピューティングに関する調査や対応を進めてきましたが、本年度はクラウドビジネス推進という切り口からの展開について、事業委員会が横断的に連携して検討を進めていくこととしています。

そこで、本年度の活動を開始するにあたり、まずは平

成22年度に各事業委員会で実施したクラウド関連調査活動の成果報告会を開催し、情報の共有を図ることといたしました。

クラウドビジネス推進会議準備会主査を務める鈴木英彦氏（富士通（株））による開会挨拶の後、サーバ事業委員会、ソリューションサービス事業委員会、情報政策委員会にて中心的に調査を行った委員の方々からご報告頂きました。

プログラム

○「はじめに：JEITAにおけるクラウドに関する取り組み概要」

JEITA・クラウドビジネス推進会議 準備会 主査
ソリューションサービス事業委員会 委員長 鈴木英彦氏（富士通（株））

○「ユーザ調査から見たクラウドの需要動向と課題」

サーバ事業委員会 サーバシステムプラットフォーム専門委員会 委員長 石橋賢一氏（（株）日立製作所）

○「クラウドサービスへのSLA適用の考え方とリスクコントロール」

ソリューションサービス事業委員会 SLA/SLM専門委員会 委員長 銅玄智昭氏（日本ユニシス（株））

○「アジア諸国におけるクラウドへの取り組み状況」

情報政策委員会 国際活動WG 主査 白川幸博氏（（株）日立製作所）

○「クラウドによる2030年の未来」に向けた今後のITのあり方」

JEITA・クラウドビジネス推進会議 準備会 幹事
ソリューションサービス事業委員会 副委員長 小林千早都氏（日本ユニシス（株））

